

グラフ調整ソフト「GraphAdjust」 操作マニュアル

(最終更新日: 2016.03.03 作成者: kamikaya)

目次

1. グラフ調整ソフト「GraphAdjust」の概要.....	2
2. 作者連絡先	2
3. 取扱種別、販売価格.....	2
4. 動作環境.....	3
5. GraphAdjust の使用方法.....	3
5.1. インストールならびにアンインストールの方法.....	3
■インストール方法.....	3
■アンインストール方法	4
5.2. メイン画面の構成.....	4
■[個別設定]画面.....	4
■[共通設定]画面.....	5
■[Help]画面	5
5.3. グループと設定.....	6
5.4. 基本的な使い方.....	6
■設定への登録方法.....	6
■グラフへの登録内容の適用	7
■設定内容の編集ロック	8
■設定のショートカットキーへの割り当て	8
5.5. 拡張機能（完全版のみ）.....	9
■設定のコピー	9
■グループ内の設定の並び替え	9
■グループ内全ての設定の初期化.....	10
■別のパラメータファイルとの統合	10
■フォントリストの編集	11
■グループの追加・削除	11
■系列およびプロットと色の簡易対応表の作成.....	12
5.6. 使用上の注意	13

1. グラフ調整ソフト「GraphAdjust」の概要

この度はグラフ調整ソフト「GraphAdjust」をダウンロードしていただき誠に有難うございます。

本ソフトはMicrosoft株式会社が提供している表計算ソフトExcelのアドインファイルです。Excelで描かれる埋め込みグラフ(散布図)(以下「グラフ」)のフォーマットを1度登録すると、次からはボタン1つで他のグラフにそのフォーマットを適用することができます。仕事や卒業研究など、同じグラフを幾つも作成しなくてはならない環境でその威力を発揮します。

2. 作者連絡先

作者 : kamikaya

E-mail : kamikaya3103@gmail.com

本ソフトにおきまして不具合・質問・要望等ありましたら下記のメールアドレスへご連絡ください。またその際は件名の先頭を「【グラフ調整ソフトの件】」としてくださいますよう宜しくお願いいたします。

3. 取扱種別、販売価格

取扱種別: シェアウェア

販売価格: 1,000 円(税別)(完全版)

購入方法: シェアレジ(<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se511918.html>)

本ソフトは有料の完全版と無料の試用版がございます。シェアレジにて本ソフトを購入していただくとVectorより認証パスワードが送られてきます。起動時に表示されるライセンス認証画面で正しい認証パスワードを入れると試用版から完全版に自動でアップグレードします。

なお、試用版と完全版の違いは以下の通りになります。

	完全版	試用版
価格	1,000円(税別)	無料
登録数	無限 [∞] (Version 4.0以降)	3
グラフ 調整機能	○	○
拡張機能	○	×
試用期間	—	無期限

4. 動作環境

OS : Windows7, 8, 10(64 bit)

その他 : Microsoft 社の表計算ソフト“Excel(2010, 2013, 2016)”

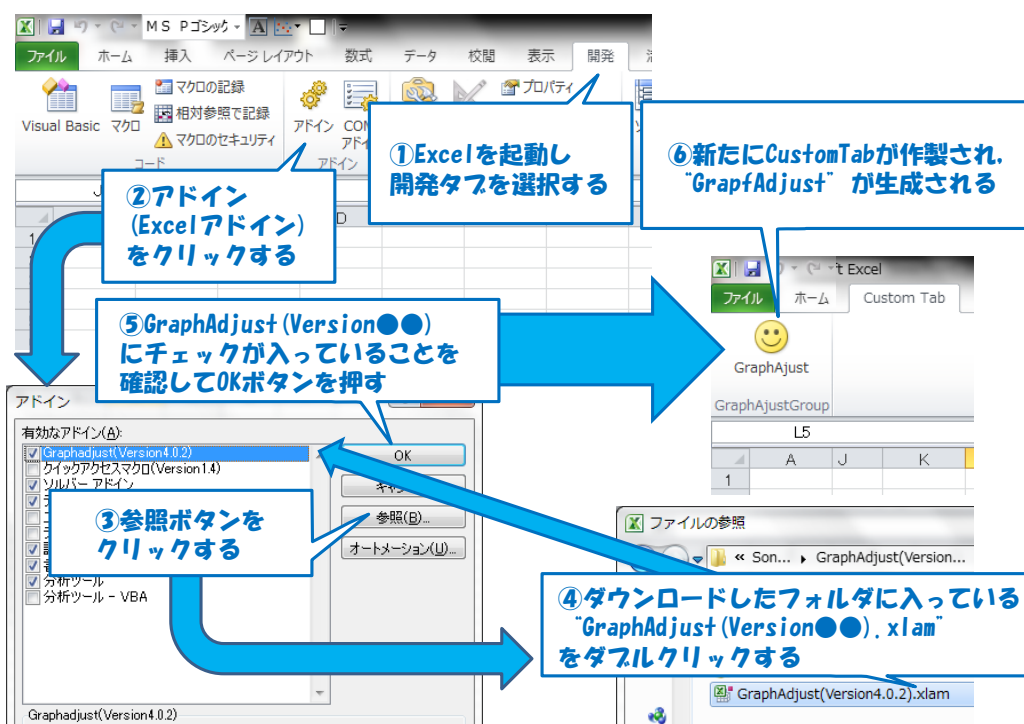
ソフトは Microsoft 株式会社が提供している表計算ソフト Excel のアドインファイルであるため、使用するには Excel が予めインストールされている必要があります。なお、本ソフトは Excel2010, 2013, 2016(以降「Excel」)がインストールされている PC(OS: Windows7, 8, 10(64 bit))での動作を確認しております。また本ソフトは API 関数を使用していないので 32 bit 版でもご使用いただけるかと思いますが保証は致しかねます。またいずれも場合におきましても、はじめに試用版をご使用いただき、不具合が生じないことをお確かめください。

5. GraphAdjust の使用方法

5.1. インストールならびにアンインストールの方法

■インストール方法

- ① Excel を起動して「開発」タブの「Excel アドイン」(または「アドイン」)をクリックしてください。
アドイン画面が表示されます。なお「開発」タブが表示されていない場合は予め表示してください。
 - ② 「参照」から「GraphAdjust(Version●●)」フォルダ中の「GraphAdjust(Version●●).xlam」を指定し、チェックを入れた後、「OK」を押してしてください。
 - ③ 「Custom Tab」タブに「GraphAdjust」マクロが生成されます。
- ※頻繁に使用される方は、“GraphAdjust”を右クリックし、「クリックアクセス ツール バーに追加する」を選択してください。画面左上に「GraphAdjust」のアイコンが生成されます。



■アンインストール方法

- ① Excel を起動して「開発」タブの「Excel アドイン」(または「アドイン」)をクリックしてください。
- ② アドイン画面が表示されるので「GraphAdjust(Version●●)」のチェックをはずし、「OK」を押してしてください。「Custom Tab」タブから「GraphAdjust」が削除されます。

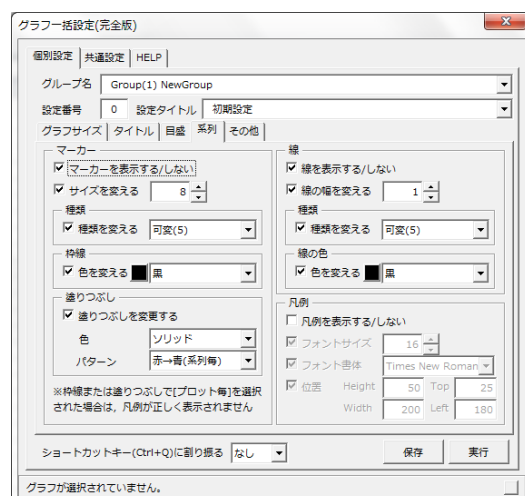
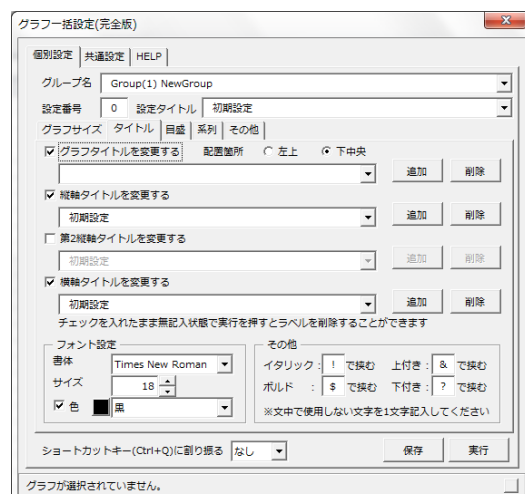
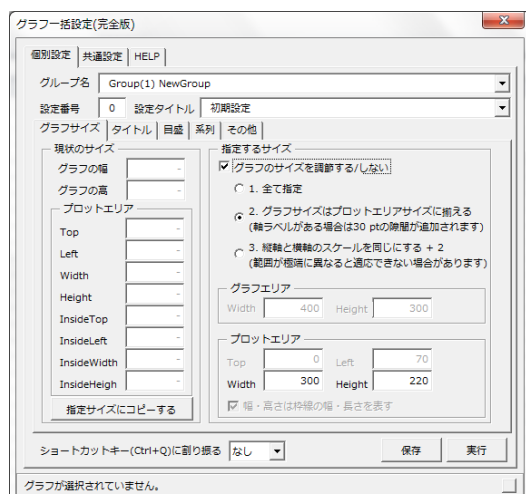
※完全に削除する場合は「GraphAdjust(Version●●)」フォルダー式を削除してください。

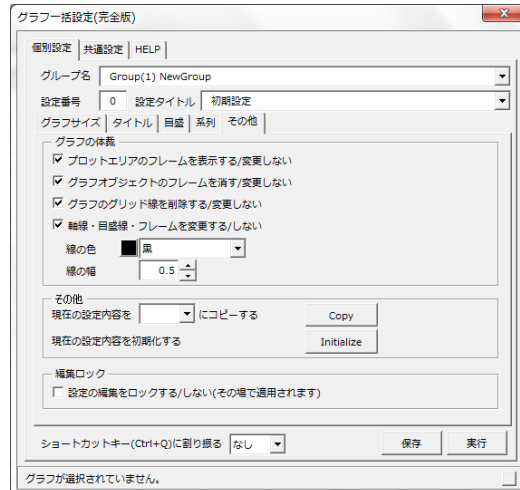
5.2. メイン画面の構成

本ソフト「GraphAdjust」のメイン画面は[個別設定], [共通設定], [HELP]の3つのページで構成されており, また[個別設定]はさらに[グラフサイズ], [タイトル], [目盛], [系列], [その他]の5つのページで構成されています。

■[個別設定]画面

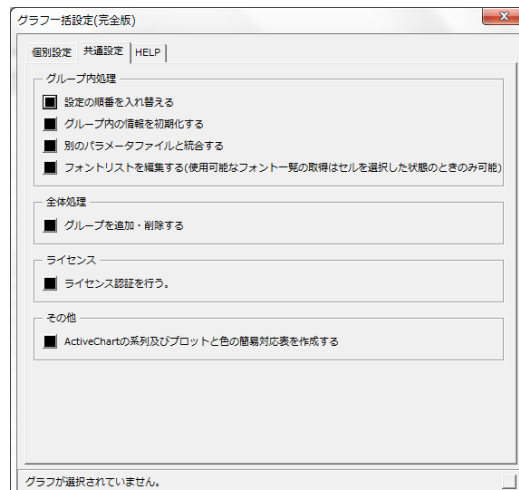
グラフのフォーマットを登録する画面です。以下の5つのページで構成されています。





■[共通設定]画面

全ての設定に共通した機能や選択されているグラフに対する特別な機能が備わっている画面です。以下のような構成になっています。



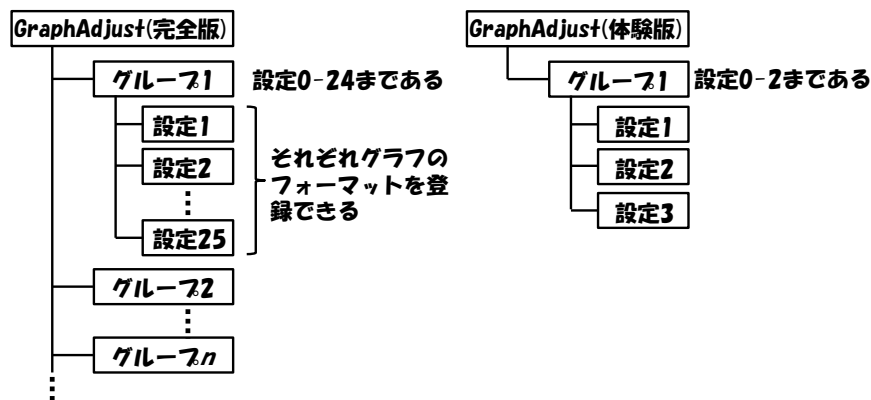
■[Help]画面

基本操作などの案内が載っており，以下のような構成となっております。



5.3. グループと設定

GraphAdjust には「グループ」というものがあり、グループの中には 25 コ(試用版では 3 コ)の「設定」が用意されています。各設定でお好みのグラフフォーマットを登録してください。また完全版ではグループの追加編集が可能となり、登録できる設定数が実質無限になります。



5.4. 基本的な使い方

■設定への登録方法

ここでは基本操作としてグラフフォーマットの登録方法について説明します。

- ① 「Custom Tab」タブのマクロ「GraphAdjust」を実行します。
- ② ライセンス認証画面が表示されるので、完全版をご購入された方はライセンスキーを入力してください。ライセンス認証を行わなかった場合は試用版として起動します。
- ③ ユーザーフォーム「グラフの一括設定」が表示されるので適当なグループ(今回は「Group(1) New Group」)と設定番号(今回は設定「0」)を指定し、「個別設定」ページの内容をお好みの条件に設定してください。ここでは主に以下のようにしました。

☐ グラフサイズ

縦軸と横軸のスケールを同じにする

☐ タイトル

[グラフタイトル]なし

[縦軸] !Z!?img? / $\Omega \cdot \text{cm}$

※1: “!”, “?”はそれぞれイタリック体, 下付きにする文字を指定するシンボルです。

[横軸] !Z!?real? / $\Omega \cdot \text{cm}^{\ast 1}$

☐ 目盛

最大値]自動, [最小値]0, [目盛間隔]自動

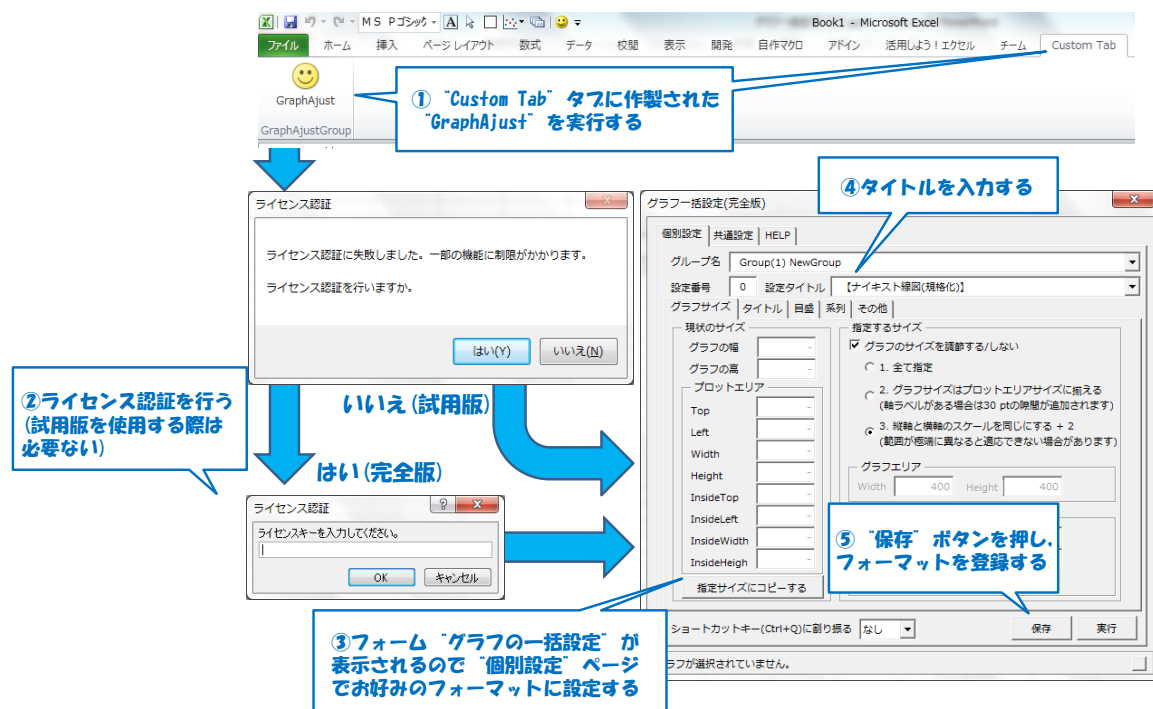
☐ 系列

[マーカー]有り, 単系列虹色, [線]無し

☐ その他

[グラフの体裁]全てチェック。

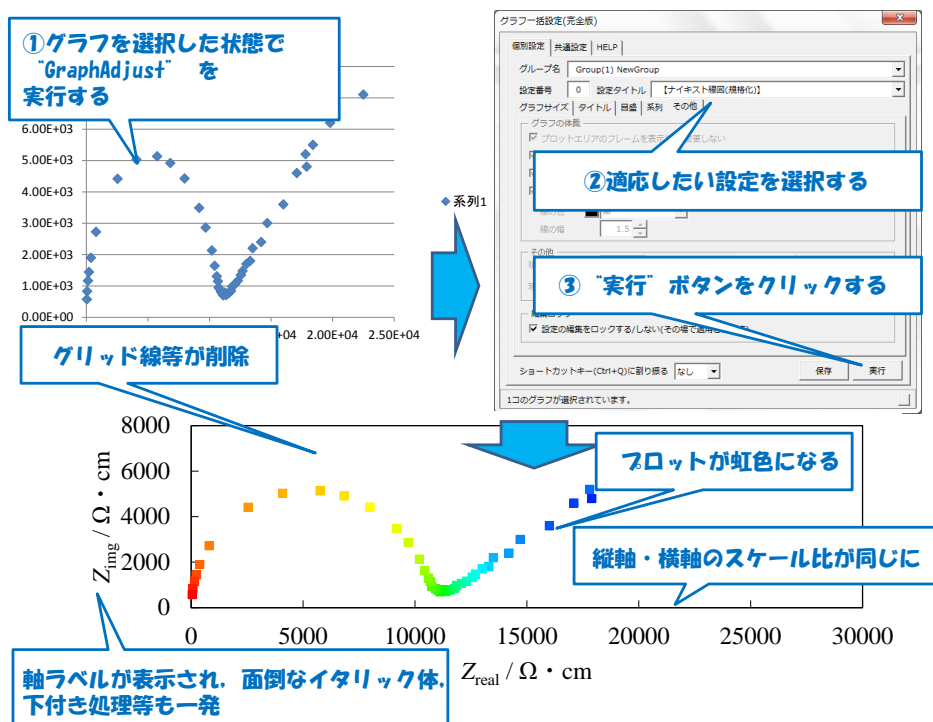
- ④ 「個別設定」ページの「設定タイトル」コンボボックスをお好きな名前に変更してください。
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックすると情報が登録されます。



■グラフへの登録内容の適用

ここではグラフに登録したフォーマットを適用する方法を説明します。

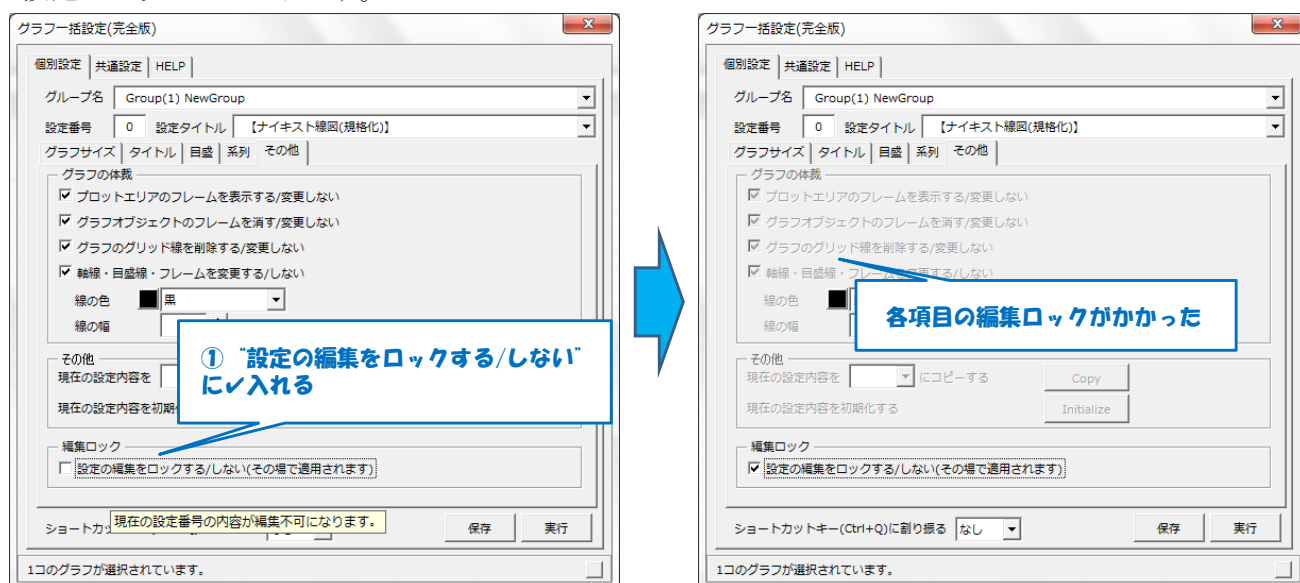
- ① 登録内容を適用したい埋め込みグラフを選択します。
- ② マクロ「GraphAdjust」を実行します。
- ③ フォーム「グラフ一括設定」が表示されるので、「個別設定」ページから適用したい設定番号を選んでください。今回は先程登録した「【ナイキスト線図(規格化)】」を選択しました。
- ④ 「実行」ボタンをクリックすると下図のように変更されました。



■設定内容の編集ロック

「フォーマットを登録したけど誤って設定をいじってしまった…」などのミスが生じないように、これで完璧だと思う設定には編集ロックをかけることを推奨します。ここではその方法を説明します。

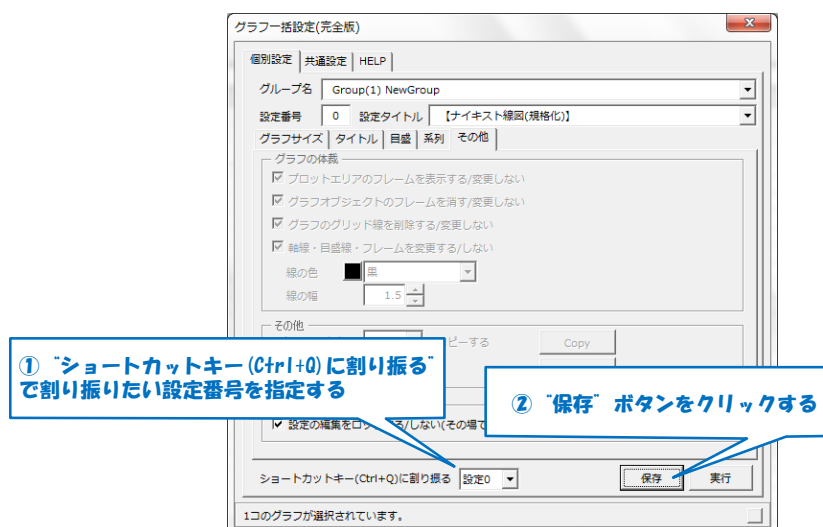
- ① “個別設定”ページの“その他”の“設定の編集をロックする/しない”にチェックを入れることでその設定にロックがかかります。



■設定のショートカットキーへの割り当て

一度に同じフォーマットのグラフを複数作成したい場合、毎回フォーム「グラフの一括設定」を開き、実行するのはとても億劫かと思います。そのような場合、指定した設定をショートカットキー[Ctrl]+[Q]に割り当てることでスムーズにグラフへの適用が可能となります。ここでは設定のショートカットキー[Ctrl]+[Q]への割り当て方法を説明します。

- ① フォーム「グラフの一括設定」の「ショートカットキー(Ctrl+Q)に割り振る」欄から適用したい設定番号を選択し、「保存」ボタンをクリックしてください。その後フォームは閉じて構いません。
- ② 適用したいグラフを選択し、[Ctrl]キーと[Q]キーを同時に押すことで、先程割り振られた設定番号の内容が適用されます。

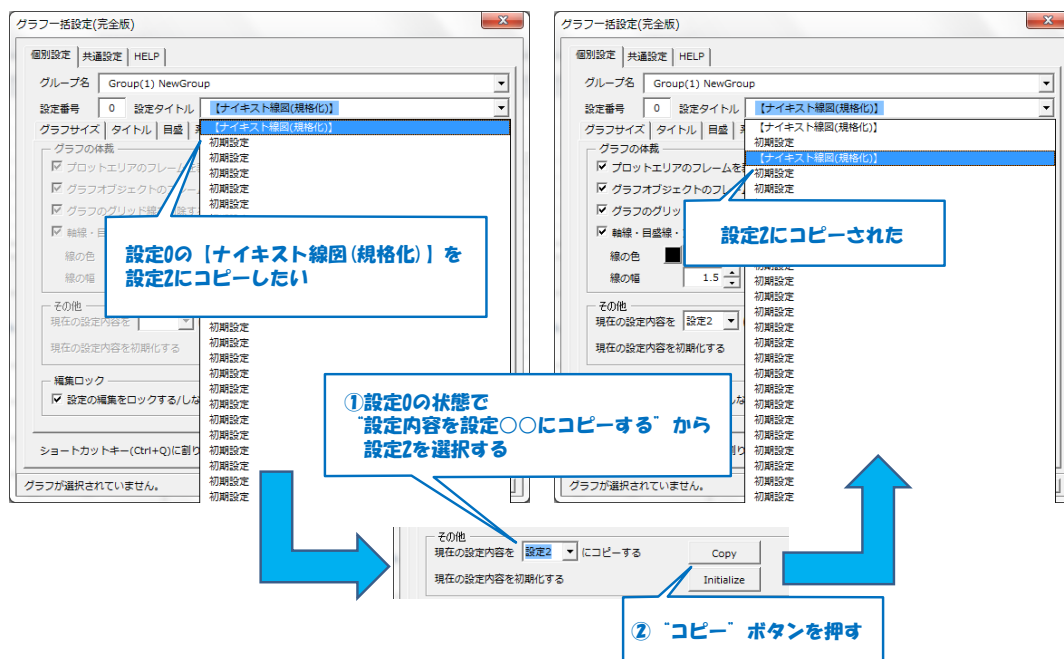


5.5. 拡張機能（完全版のみ）

■設定のコピー

「基本的には同じフォーマットだけど、サンプルによっては目盛幅などが若干違う」など少しだけフォーマットが異なる場合は設定を別の設定番号にコピーする機能が便利です。ここではそのコピーの操作を説明します。

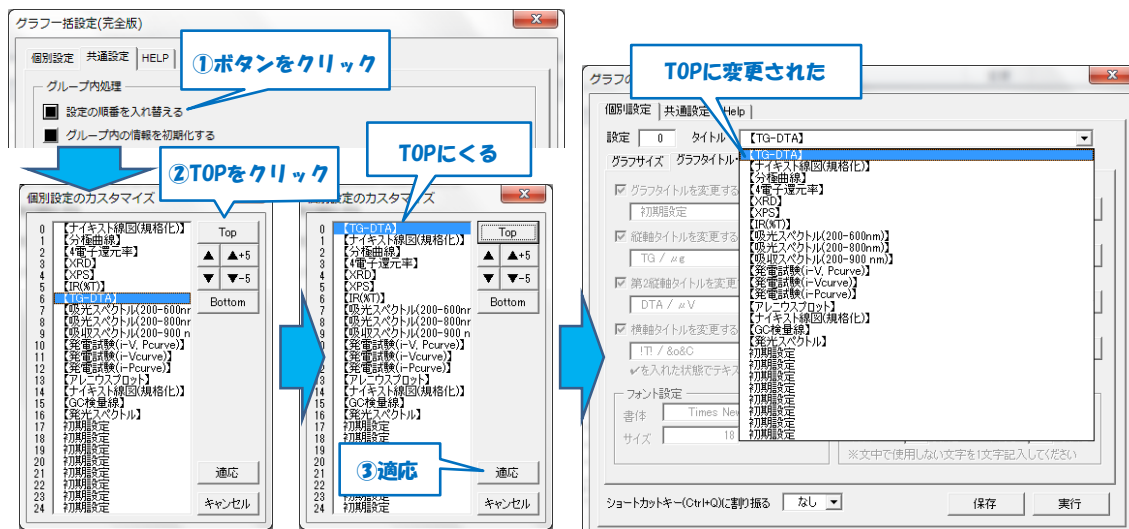
- ① 「個別設定」ページの「その他」の「設定内容を設定〇〇にコピーする」を選択し、「Copy」ボタンを押すと、指定した設定番号に内容がコピーされます。



■グループ内の設定の並び替え

「あの設定は頻繁に使うから先頭に持ってきてほしい…」このような場合、完全版では登録した設定の並び替えができます。

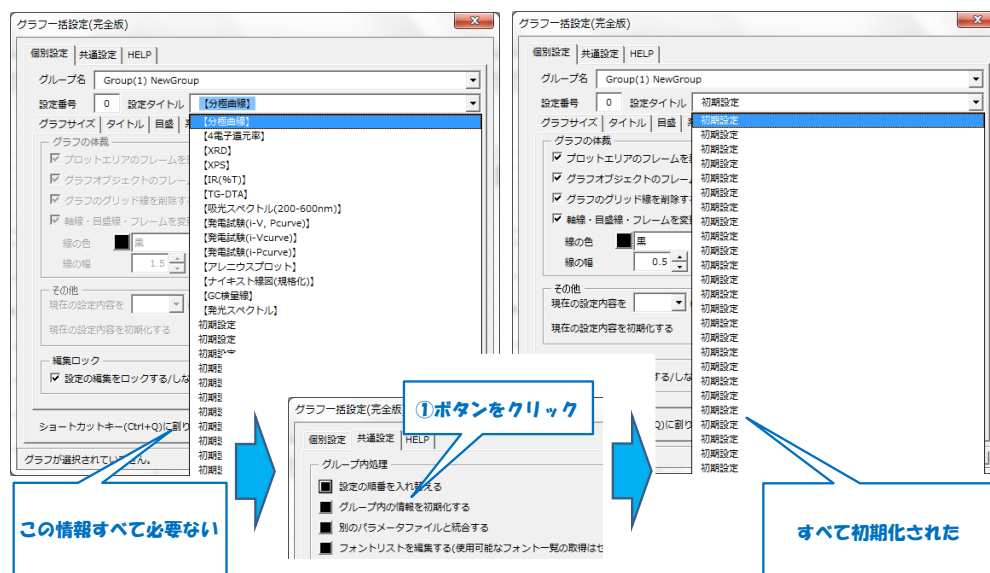
- ① 「共通設定」の「個別設定の順番を入れ替える」ボタンをクリックします。
- ② フォーム「個別設定のカスタマイズ」で順番を入れ替え、「適用」ボタンを押してください。



■グループ内全ての設定の初期化

研究内容が変わった、前任者の登録内容が邪魔など、今まで登録してきた内容が不要になるときがあるかと思います。そのような場合に備えて、完全版では登録内容を一括で初期化する機能があります。

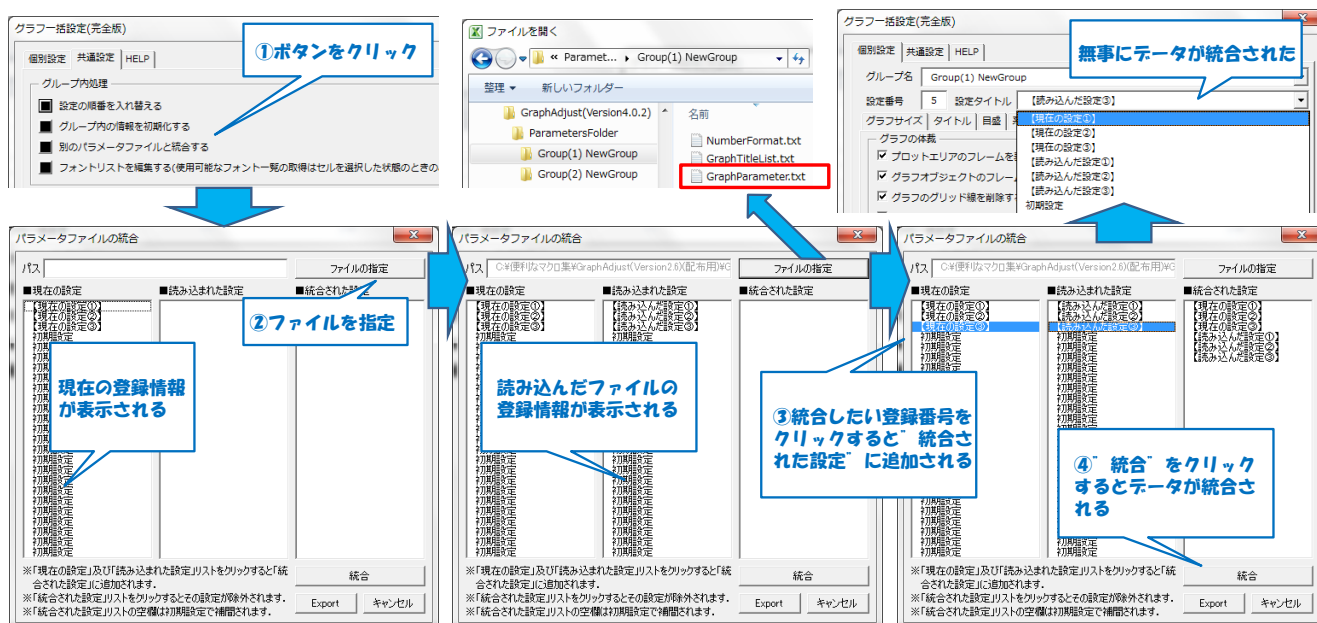
- ① 「共通設定」の「グループ内の情報を初期化する」ボタンをクリックします。



■別のパラメータファイルとの統合

「別の PC でも使用していたら登録情報がばらばらになってしまった…」このような場合、完全版ではパラメータファイルの統合が可能です。

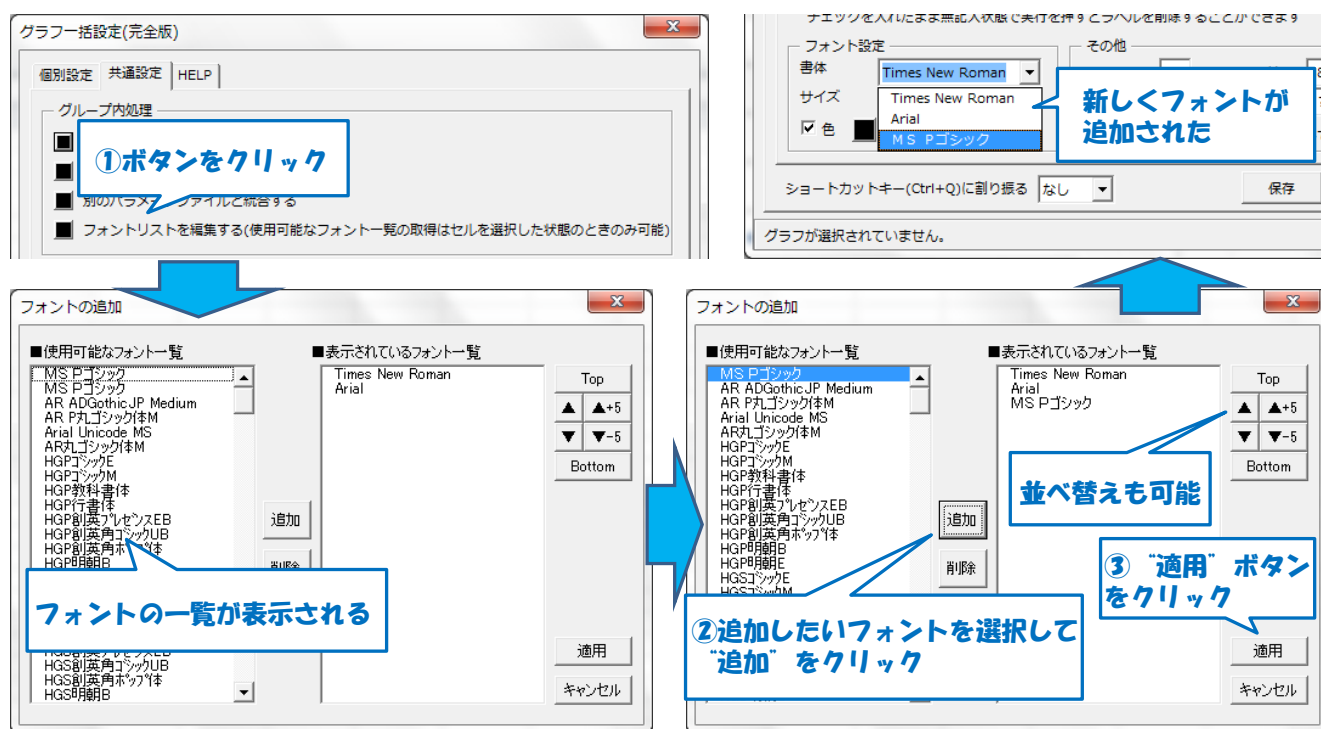
- ① 「共通設定」の「別のパラメータファイルと統合する」ボタンをクリックします。フォーム「パラメータファイルの統合」が表示されます。
- ② 統合したいパラメータファイル(「GraphParameter.txt」)を指定してください。
- ③ 現在の設定と読み込んだ設定から必要なものをそれぞれクリックしてください。
- ④ 「統合」ボタンをクリックし、統合を完了してください。



■フォントリストの編集

初期設定ではフォントタイプは“Times New Roman”と“Arial”の2種類しか選択できません。ここでは新たに必要となったフォントの追加方法を説明します。

- ① セルを選択した状態で GraphAdjust を起動してください。
- ② 「共通設定」の「フォントリストを編集する」ボタンをクリックします。フォーム「フォントの追加」が表示されます。
- ③ 使用可能なフォント一覧から必要なフォントを選択し、「追加」ボタンを押してください。
- ④ 「適用」ボタンをクリックすると、編集が完了します。



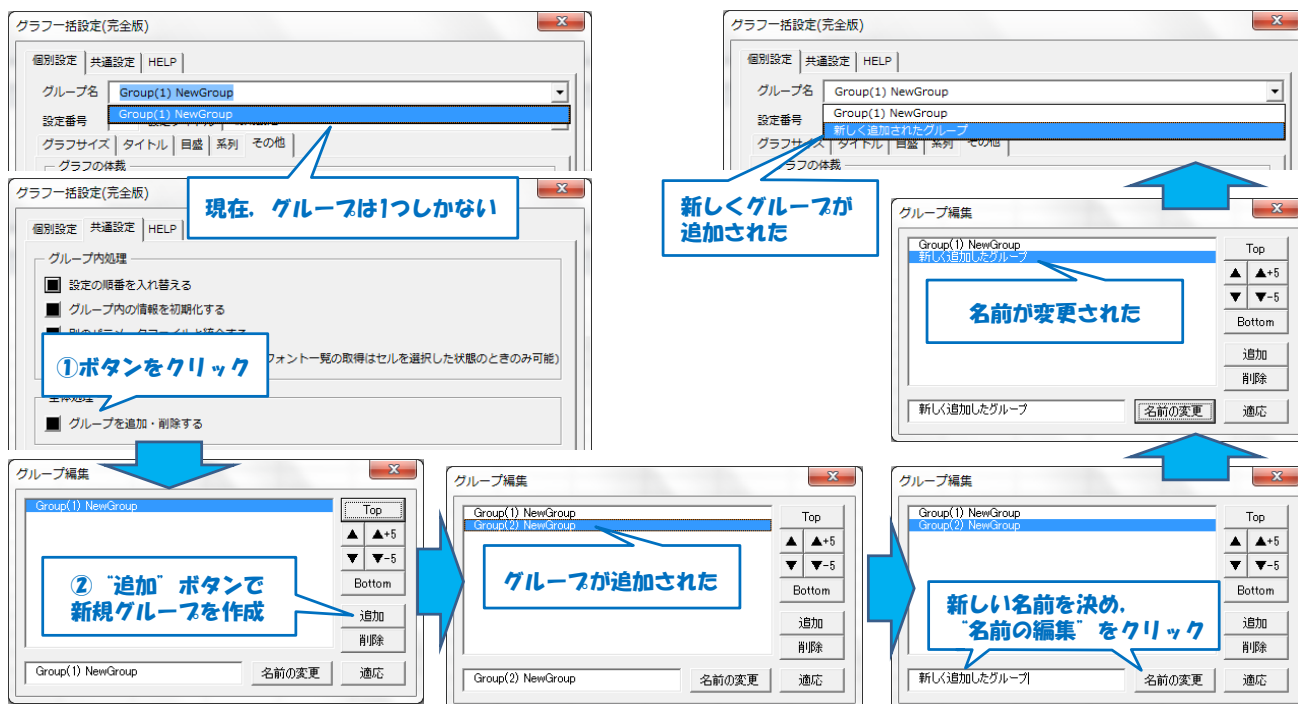
■グループの追加・削除

1つのグループ内の設定がいっぱいになってしまった場合、完全版では新しくグループを追加することができます。ここではその方法を説明します。

- ① 「共通設定」の「グループを追加・削除する」ボタンをクリックするとフォーム「グループ編集」が表示されます。
- ② 新たなグループを作成(「追加」ボタン)やグループ名の編集などを行ってください。
- ③ 「適用」ボタンをクリックし、編集を完了してください。

※本操作は漸次実行されるため、「適用」ボタンを押さなくても反映されます。そのためグループを削除される場合は慎重に行ってください。

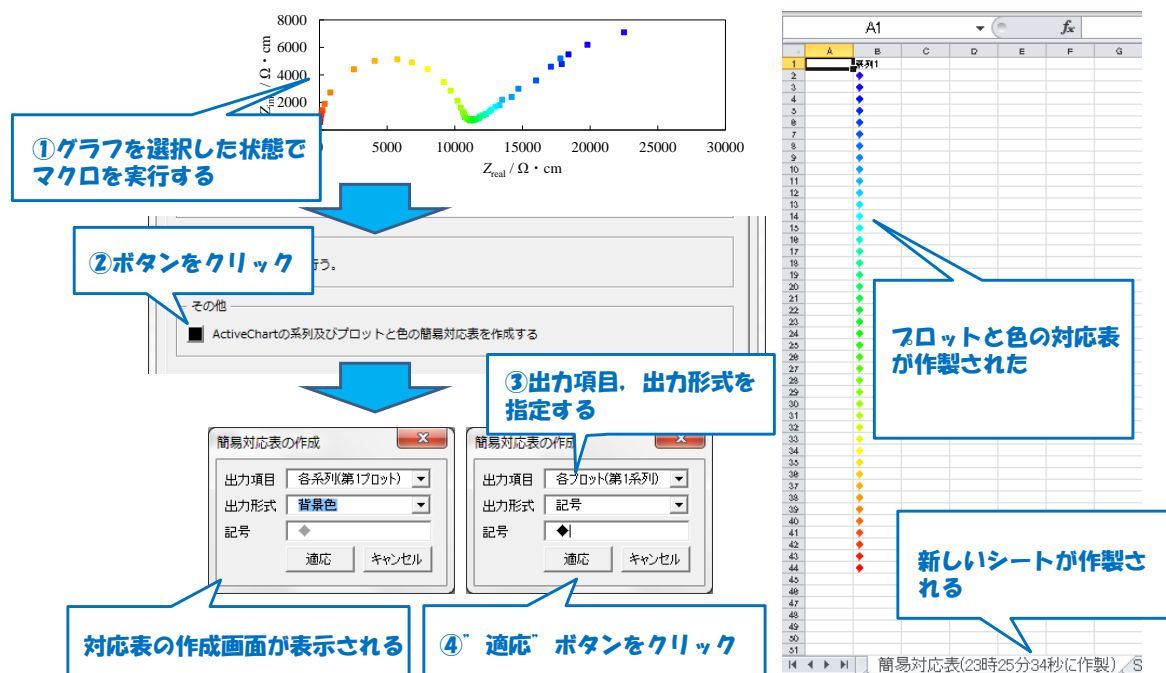
※グループは内部ではフォルダとして存在しているため、フォルダの名前として使用できない文字(¥<>?*“|:)は名前に組み込めません。



■系列およびプロットと色の簡易対応表の作成

縦軸と横軸の値が第三のパラメータによって決定される場合(媒介変数表示), そのパラメータとプロットを対応させなくてはならないときがあると思います。このような場合, 完全版ではプロットの色に対応表を作成することができます。

- ① グラフを1つ選択した状態で GraphAdjust を起動してください。
- ② 「共通設定」の「ActiveChart の系列及びプロットと色の簡易対応表を作成する」ボタンをクリックするとフォーム「簡易対応表の作成」が表示されます。
- ③ 「出力項目」, 「出力形式」を設定して「適用」をクリックすると簡易対応表が作製されます。



5.6. 使用上の注意

□1 度の適用処理では登録内容が完全にはグラフへ適用されない場合があります。そのような場合は再度適用処理を実行してください。

□バグ対策には万全を期しておりますが、万一にも不具合が生じた際にはお手数ですが製作者へご連絡していただくよう宜しくお願いいたします。また、本ソフトにより生じた損害等に対しては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

□本ソフトを無断で第三者へ譲渡する行為は認めておりませんので予めご了承ください。何よりもダウンロード数の増加が作者のやる気向上に繋がりますので何卒宜しくお願い致します。